

私とロータリー

寄稿

31年前、勤務先の富士で父が亡くなりました。

その式場の受付に「富士ロータリークラブ」のテーブルがありました。それがどのような団体なのか、そのころの私にはさっぱりわかりませんでした。

それから3年程して岡崎東ロータリークラブに縁あって入会しました。早いもので、それから28

岡崎東ロータリークラブ
2000-01年度会長

長坂 勲

年になります。入会後は 当時、毎週のように炉 今、クラブに入ってくる 時を過ごしました。当然例会に慣れる事で必死で 辺会議があり、先輩から 若い人たちは私の事をどの如く後日お互いにメールした。先輩から「毎週必 お呼びが掛かりました のように見ているのか気 キャップをする事もあ ず例会に出席せよ」と言 が、今考えてみればその になります。役にも立り、元気な姿を交えてお われ、メーカーも3 事が友人になる一番の方 たない年寄りですが背中 ります。国内外を問わず 年後からだ、そのお陰 策のように思われます。 を見ていると欲しいと思っ いておりませんが、国によ 皆出席が出来ておりま 酒を呑みながらロータリ ます。

の理念等を気軽に尋ね

今振り返りますと、各 かって本当に例会の進行方

ロータリーに思うこと

法等が異なり 楽しんでおり ます。

我々日本の

る事が出来ました。その 種の行事に必ず出席せよ クラブがほぼ横一線で考 当時の先輩たちは、入会 と言われ大会等に行った えさせられる問題だと思 ません。今後も若い人た 「ロータリー屋」に思え にお会いする事が出来ま ちのエネルギーをいた だ たものです。

入会30年近く過ぎた 況を話し合う楽しいひと たいと思っております。



